

第 34 回・第 35 回福島災害医療セミナー（被ばく医療基礎コース）開催要項

1. 趣 旨

本セミナーは、本学及び県内の協力機関における講義・実習等を通じ、災害医療・放射線被ばく医療の知識及び技術を備えた医療人を育成すると共に、福島の今を知ることがを目的として開催する。

2. 主 催 福島県立医科大学 災害医療総合学習センター

3. 実 施 日 第 34 回

2019 年 7 月 12 日（金）～13 日（土）※14 日（日）オプション研修

第 35 回

2019 年 9 月 6 日（金）～7 日（土） ※8 日（日）オプション研修

4. 場 所 福島県立医科大学（福島県福島市光が丘 1 番地）

5. 対 象 者 次の（1）～（6）とする。

- （1）医師（研修医含む）
- （2）看護師
- （3）診療放射線技師
- （4）その他の医療関係者
- （5）災害医療・被ばく医療に関わる行政関係者等
- （6）その他、災害医療総合学習センター長が認める者

6. 定 員 各 30 名程度

7. 申 込 方 法 E-mail（宛先：ecdm@fmu.ac.jp）

※お申込みにあたり、以下を明記してください。

- ①お名前 ②ふりがな ③性別 ④年齢
- ⑤E-mail アドレス（添付ファイルを受信できるもの）
- ⑥勤務先（正式名称） ⑦職種 ⑧専門分野
- ⑨ご住所（郵便番号含む） ⑩携帯電話番号
- ⑪災害医療関係受講歴
- ⑫災害に関するご自身の役割・経験内容・お申込みの理由など

8. 申 込 期 間 第 34 回 2019 年 4 月 20 日（土）～5 月 20 日（月）

第 35 回 2019 年 6 月 20 日（木）～7 月 20 日（土）

9. 受 講 料 無料 ※オプション研修への参加を希望する場合は、バス代等の自己負担あり。

10. プログラム (変更になる可能性あり)

- 開会式
- 講義「福島震災」「福島における放射線リスク」「避難者の生活とメンタルヘルス」
「子供の心身の健康のために福島での保育の取り組み～子どもと保護者の実際と対策～」
「リスクコミュニケーション：医療者の役割」
- 実習「放射線測定」「霧箱実験」
- ワークショップ「福島の現状を考える」「福島原発事故がもたらした問題を考える」
- 演習「健康相談模擬演習」
- まとめ
- 修了式
- オプション研修（希望者のみ）「被災地見学」「双葉消防本部での講義」

11. テキスト等 会場で配付する。

12. 修了証交付 一定の基準を満たした受講者に修了証を交付する。

13. 事前学習 受講決定者は、事前学習としてeラーニングを受講する。
※詳細については受講決定通知に記載する。

14. その他 実習は動きやすい服装でお越しください。ご不明な点をご連絡ください。

15. 事務局

福島県立医科大学 災害医療総合学習センター

(事務担当 主事 圓谷 光紀、高井 早生)

〒960-1295 福島市光が丘1番地

電話：024(547)1488

FAX：024(547)1557

E-mail：ecdm@fmu.ac.jp

ホームページ：<http://www.fmu.ac.jp/home/cmecd/ecdm/index.html>